令和８年度　第２回東京都サービス管理責任者等研修検討会　議事録【要旨】

日　時　　令和８年８月２４日（月曜日）午後２時から午後４時まで
開催場所　東京都心身障害者福祉センター１２階研修室
出席者　　妹尾委員長、岡田委員副委員長、丹澤副委員長、相良委員、吉田委員、横山委員、徳嵩委員、樋口委員、渡辺委員、小出委員、清水委員、鈴木委員、瀬川委員、皆川委員
（欠席　宮田副委員長）
事務局　　東京都心身障害者福祉センター職員　５名
東京都障害者施策推進部職員　１名
株式会社インソース職員　３名

１　開会

事務局	・資料確認 次第 資料１　用語集作成部会について(事務局案) 参考資料１　令和８年度サービス管理責任者等指導者養成研修実施要綱 参考資料２　令和８年度サービス管理責任者等指導者養成研修プログラム案 ・研修の委託先の株式会社インソース職員と、本研修検討会を所管している東京都職員が参加している。 ・記録のため速記者が参加と録音させていただくこと、また、今回の検討会の会議録及び資料は公開するものとされるが、出席委員の意見により公開、非公開を決めることができる。

２　報告事項

妹尾委員長	・検討事項に入る前に、事務局とインソースから、現在の研修実施状況の報告をお願いしたい。
事務局	・東京都の直営研修として、研修ファシリテーターを養成する演習指導者養成研修を実施している。 ・今年度は申込者３０名全員を受講決定し、第１回と第２回基礎研修でファシリテーターを経験する。今週の基礎研修Ｄ日程から参加するため、委員の皆様にはフォローをお願いしたい。
インソース	・基礎研修第１回は、受講者１，３５４名を対象に全１５日程で実施し、ＡからＣ日程までが終了した。第２回は定員１，１００名で募集中であり、現在約４５０名が応募している。講義動画は１０月２２日から配信し、演習は１１月５日から全１１日程実施する予定である。 ・更新研修は、定員１，２００名に対して１，１２７名の申込みがあり、受講者を選考中である。事前講義動画等を配信した後、１０月１３日から全１２日程の演習を実施する。 ・実践研修は、定員１，４００名とし、９月２５日から約２週間募集する予定である。
妹尾委員長	・ここまでの報告について、ご質問等いかがか。
各委員	（挙手なし）
妹尾委員長	・なければ、事務局から国が主催するサービス管理責任者等指導者養成研修会についての説明をお願いする。
事務局	・令和８年度の国研修は、９月１５日から１８日にかけて実施予定。詳細

	は、参考資料１と２のとおり。 ・９月１５日にオンラインで行われる専門コース別研修には、本検討会から意思決定支援コースに岡田委員、就労支援コースに丹澤委員、障害児支援コースに研修ファシリテーターとして長年協力いただいている社会福祉法人正夢の会多摩ひまわり教室の佐藤享美さんが参加する。 ・９月１６日から３日間、所沢の国立リハビリテーションセンターで行われる研修には、基礎研修コースに横山委員と社会福祉法人光友会ひかり作業所の中原弘隆さん、実践コースに小出委員と事務局の益子、更新研修コースに鈴木委員と瀬川委員が参加する。 ・国研修の報告については、次回の第３回検討会で時間を設ける予定。
妹尾委員長	・本件について、委員の皆様からご質問等があればお願いしたい。
各委員	（なし）

３　検討事項

妹尾委員長	・検討事項の一つ目として、第１回検討会で設置した用語集作成部会について、事務局から説明をお願いする。
事務局	・資料１をご覧いただきたい。 ・用語集作成部会は、これまでの研修検討会で、基礎・実践・更新研修間で同じ用語でも説明や扱い方が異なることや、現場によって使用する言葉が異なることが課題として挙げられたことを踏まえ、設置するもの。 ・用語を厳密に定義することではなく、各研修での用語の使われ方を相互に確認し、研修間の一貫性を高め、受講者とファシリテーターの共通理解を促進することを目的とする。 ・部会は、第１回検討会で決定したとおり、基礎・実践・更新研修から各２名が参加し、用語の意味や扱い方、到達点を整理する。第２回検討会から第３回検討会までの間に全２回の部会とメールでの協議を行い、第１回部会で目的、検討範囲、成果物を確認し、メール協議を経て、第２回部会で定義内容をまとめ、第３回検討会で結果を共有するという流れになる。 ・教材への反映方針や具体的な修正、カリキュラム改編については、部会での整理結果を踏まえ、必要に応じて各研修チームで検討する。対象用語や整理の方向については、これまでの検討会で登場した用語を分類したシート案をたたき台として確認することを想定した。
妹尾委員長	・今回初めてこのような形で行うので、委員の皆様からご質問や補足説明を希望される等がおられれば、挙手いただきたい。
丹澤副委員長	・第１回部会は、みんなで集合して会議を開くというイメージか。
事務局	・第１回、第２回ともオンライン開催を想定しているが、本日の検討会終了後に部会委員と日程調整を行い、その中で決定したい。
樋口委員	・作成した用語集について、国の指針等と照らし合わせ、整合性や齟齬がないかを確認することまで想定しているのかを確認したい。
事務局	・各研修における用語の取扱いを確認した上で、制度上の定めも踏まえ、東京都の研修でどのように説明するかを検討していただきたい。
妹尾委員長	・事前打合せのことを少し補足させていただく。 ・制度上、必ず事実として受講生に理解していただきたいことと、利用者本人の意向をきちんと把握し、それに基づいて支援の計画を考えるという本

	質的な理念の両輪を、どのように言葉の中に落とし込んでいくかを検討したい。また、基礎・実践・更新の各研修で、ここまでは絶対に分かっておいていただきたいという到達点があるのであれば、そこまで踏み込めると理想的といったことを打ち合わせた。 ・もう一点補足すると、用語の例としては、更新研修で作成した用語集やこれまでの議論の中であがった会議の位置づけ、各チームのニュアンスについて意見が出たものをピックアップしている。ある程度絞り込んだ中で協議いただけたらと思う。 ・以上の説明で進めてよろしいか。
各委員	（異議なし）
妹尾委員長	・では、このまま進めていきたい。 ・検討事項２、各研修検討チームでの検討に入らせていただく。事務局から説明願いたい。
事務局	・基礎研修は第１回が開始しているため、実施状況の確認と今後の調整について、実践研修は教材作成のスケジュールを中心に、更新研修は進行用スライドの締切りやファシリテーター説明会等について、それぞれ確認・協議いただきたい。
妹尾委員長	・では、各チームでの検討をお願いしたい。

（グループ討論）

妹尾委員長	・お時間になったので、各チームの方から２分程度で報告をお願したい。 ・基礎、実践、更新の順番でお願いする。
岡田副委員長	・基礎研修は、第１回目のＡ、Ｂ、Ｃ日程まで終了しているため、３日程を終えた状況をチームで確認した。また、第１回から第２回まで例年以上にタイトなスケジュールとなっているため、インソースを含めて第１回、第２回のスケジュールを確認した。 ・今年度は、サービス担当者会議のロールプレイを取り入れ、支援計画の作成を演習２日目に持ってくるなど、これまでの流れを大きく変更したが、３日程を終えてみて、１日目にアセスメントを深め、２日目は１日かけて支援計画をつくる流れでよいのではないかと考えている。 ・今後、教室進行をお願いする方もいるため、修正も含めて９月中旬頃までに整理してお渡ししたい。意見等があれば聞かせていただきたい。
清水委員	・実践研修については、これから資料づくりに入るため、まず資料の締切りなどのスケジュール確認を行った。 ・大きな流れとして、もう一度基礎研修を振り返る要素を入れながら、徐々に更新研修に向けて進んでいく、基礎研修と更新研修を意識したプログラム構成としており、基礎研修や更新研修の資料も使わせていただきたいと考えている。 ・事例については、（基礎研修の）竹村まりかさんをもう一度取り上げ、（実践研修の）井上さんと併せて事例検討を行うことを考えている。 ・また、事前カンファや個別支援計画の動画については、事前に見る形と演習後の振り返りで見る形とし、動画のタイミングを意識して、なるべく学びが多く得られる構成に切り替える。 ・事例検討の用紙についても、同じような構成とし、受講者に分かりやすい提示の仕方を今回は意識している。

	・余談になるが、用語集で検討する会議名について、整理が非常に難しいという話もあった。
丹澤副委員長	・更新チームは今まさに忙しい時期で、今回は、進行スライド、ＳＶ説明会、ファシリテーター説明会の３本柱について話し合った。 ・まず、進行スライドは８月３１日が締切りのため、先に締め切った演習ノートと変更箇所にずれがないかを照らし合わせながら作成することを確認した。 ・演習１は、個別支援計画について更新研修で触れていなかったため、個別支援計画の１枚スライドを入れ、演習ノートでも簡単に触れることとした。 ・演習２と３は特に修正せず昨年のままとする。 ・演習４は、好評だったペアワークが雑談大会になっているところもあったため、ステップ１から５まで教室進行が細かくアナウンスを入れることとした。 ・演習５の教室全体で行う事例検討会は、昨年度、教室進行が二役を担い、ファシリテーターにもたくさん役割があって忙しかったという声があったため、教室進行だけ、サビ管役だけ、事例提供者役だけ、質問する役割だけ、と細分化する。また、グループごとのアイデア出しはパワーポイントに入力してスライドに映すことを教室進行が担当する。難しい場合はホワイトボードに書くこととした。 ・演習６は、事後動画に入れていた「東京の福祉」の部分は、対面の演習で触れたほうが盛り上がるとのことで、対面の演習の最後に入れることとなった。 ・ＳＶ説明会は昨年の動画を使用し、別紙１と２の他、台本を事前にインソースさんが配付する。昨年の（アンケートの）締切日について触れている部分は動画から削除する。また、ＳＶ説明会参加に当たっての説明書をスライド１枚程度で作成することとした。 ・最後に、ファシリテーター説明会は９月３０日、１４時から１６時半に実施することになった。資料は郵送される。検討チームはそれぞれの職場からではなく、インソースに集まる。説明は各演習担当者がプログラムの順番で行うこととし、説明会用のスライドを作成する場合は９月２９日までにインソースへ送ることとした。 ・補足として、教室全体で行う事例検討会では、役割が分かるよう首から下げるものをインソースが作成することになった。
妹尾委員長	・ありがとうございました。補足や質問等はあるか。
岡田副委員長	・少しずれるが、Ｔｅａｍｓ（のファイル共有）がどうなっているのか確認したい。また、実践研修でも基礎研修の資料を使いたいとの話があったため、（インソースの）Ｌｅａｆで皆さんが資料を見られるのか、その辺りの確認をしたい。
事務局	・メーリングリストで報告したとおり、Ｔｅａｍｓの状況については、申し訳ないが、事務局でもまだ把握できていない。 ・Ｌｅａｆはインソースのシステムであり、心障センターがインソースに提供した教材の共有にはＴｅａｍｓを使いたいと考えているため、もう少し時間をいただきたい。

	・基礎研修については今年度の教材が確定していると思うので、他の研修でも活用できるよう、前回、皆さんから誓約書をいただいたファイル共有とは異なる形になるかもしれないが、共有できるようにしたいと考えている。
渡辺委員	・先ほどの検討チームの中で話が出たが、基礎・実践・更新研修の中で、来年度に向けて事例概要資料の統一を図れるとよいと思っている。事例概要資料のスキームが統一されていると、講師陣も説明やイメージがしやすく、受講生にとっても見やすくなるのではないかと考えている。 ・また、基礎・実践・更新の三つの研修資料は、研修が終わったら捨てるのではなく、サビ管になる方には三部作をバイブルのように持っていただき、実践に生かしてほしい。 ・実践研修で基礎研修の資料を見たり、更新研修で実践研修や基礎研修を振り返ったりできるよう、三つの研修のつながりをもう少しうたっていきたいし、皆さんに伝えていきたいと思った。
妹尾委員長	・１点目の情報や資料へのアクセスについては、事務局で整理いただきたい。 ・先ほどの渡辺委員の意見は、今後の検討事項を示唆する貴重な提案であった。今年度までは委員の中で横断的にどう取り組めるかというところであったが、一歩進めて、受講生にもその点を周知できるよう工夫していくことについて、事務局も含め、どのような形で進めていくか検討していくという方向でよろしいか。
各委員	（異議なし）
妹尾委員長	・検討事項３のその他として、委員の皆様から意見等よろしいか。事務局はいかがか。 ・議事録とホームページの公開についてもご了承いただけるか。
各委員	（発言・異議なし）
妹尾委員長	・本日の検討事項が済んだことを宣言し、進行を事務局にお戻しする。
事務局	・妹尾委員長、進行ありがとうございました。最後に事務連絡になる。 ・本日の議事録要旨案は、第３回検討会までに事務局で作成し、各委員にメールで送付して確認を依頼する。確認後、本日の資料と併せてセンターのホームページに掲載する。 ・第３回検討会は、１１月２０日（金）１４時から１６時まで、研修室で開催予定。詳細は改めて案内する。 ・以上で閉会とさせていただく。お忙しい中のご参集、ありがとうございました。